

医療をささえる市民

養成講座

2026年度

患者と医療者が協働してよりよい医療をつくりあげていく時代。
患者の視点や意見がいまほど必要とされているときはありません。
市民が活躍できる活動も増えています。
まずは医療の周辺事情を理解し、賢い患者になったうえで、
医療をささえる担い手になりませんか？
5回の講座は連続参加はもちろん、
関心のある講座だけを選択することもできます。
より深く医療とかかわる一步を踏み出しましょう!!

* 講座修了者には、アドバンスコースとして
「医療関係会議の一般委員養成講座」をご案内する予定です。詳細は講座内にて説明。

参加者
大募集

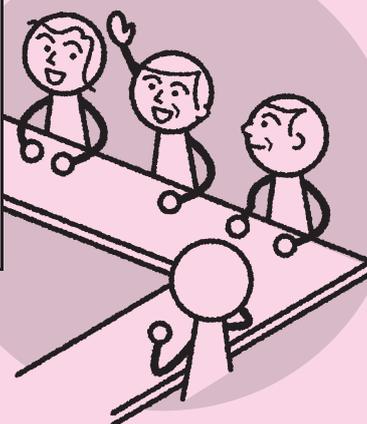
Web開催
2つのコースから
選べます!!



電話相談スタッフ



検討会や審議会の委員



●内容

	講座名	講座内容
講座1	医療現場で活躍できる市民参加活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座の目的 ・ COMLの基本姿勢と活動紹介 ・ ボランティアとしての心得 ・ どんな活躍ができるのか (病院ボランティア、模擬患者、電話相談スタッフ、検討会や審議会の委員など)
講座2	医療の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療の変遷 (制度、できごと、患者の権利の発展) ・ 医療機関や専門職の種類と役割 ・ 医療現場の課題 ・ 医療費の基本
講座3	医療相談の実際	<ul style="list-style-type: none"> ・ COMLの相談対応の基本姿勢と実際 ・ 相談から見える患者の意識の変遷 ・ 相談対応に必要な情報と姿勢 ・ 相談内容の紹介とディスカッション
講座4	医療を知るI	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院選びと賢い患者の心構え ・ セカンドオピニオン ・ 医療費の知識
講座5	医療を知るII	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療にまつわる社会的な知識 (納得できないときの解決方法、個人情報保護法、成年後見制度、高額療養費制度、医療費控除) ・ 薬にまつわる情報 (治験、ジェネリック、医薬分業、副作用被害など)

↓ 下記必要事項をご記入のうえ、FAX(03-3830-0646)か郵送でお送りください。電子メール(coml@coml.gr.jp)でも受け付けます。

医療をささえる市民養成講座 申込用紙

フリガナ		
氏名		歳
住所	〒 -	
TEL	()	-
FAX	()	-
メールアドレス		
職業	<input type="checkbox"/> コムル会員 <input type="checkbox"/> コムル会員ではない	

※お書きいただいた個人情報は、COMLからの連絡・案内以外に使用致しません。

参加希望コース(日付に○印をおつけください)

	コースA	コースB
講座1	5/17 (日)	8/23 (日)
講座2	5/31 (日)	9/6 (日)
講座3	6/14 (日)	9/20 (日)
講座4	6/28 (日)	10/4 (日)
講座5	7/12 (日)	10/18 (日)

◎ 2026年度 日程・開催方法

	コースA	コースB
講座 1	5/17 (日) 14:00~17:00 Web開催	8/23 (日) 14:00~17:00 Web開催
講座 2	5/31 (日) 14:00~17:00 Web開催	9/6 (日) 14:00~17:00 Web開催
講座 3	6/14 (日) 14:00~17:00 Web開催	9/20 (日) 14:00~17:00 Web開催
講座 4	6/28 (日) 14:00~17:00 Web開催	10/4 (日) 14:00~17:00 Web開催
講座 5	7/12 (日) 14:00~17:00 Web開催	10/18 (日) 14:00~17:00 Web開催

あなたがめざす活動にあわせて、必要な講座をチョイスできます!

コースをまたがったの選択も可能! ご都合に合わせて選択してください。

講座欠席の場合は、別の日程の空きがあれば、変更ができます。前日までにご連絡ください。

●定員 / 50名

●参加費 / 全5回講座参加 : 15,000円+1,000円(送料含むテキスト料)
 選択参加 講座1回分 : 3,500円+1,000円(送料含むテキスト料)
 講座2回分 : 7,000円+1,000円(送料含むテキスト料)
 講座3回分 : 10,500円+1,000円(送料含むテキスト料)
 講座4回分 : 14,000円+1,000円(送料含むテキスト料)

※参加費は、初回ご参加いただくときまでにまとめてお支払いいただきます。

※参加費の返金はできませんのでご了承ください。

認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML(コムル)とは…

医療を消費者の目でもとらえようと、1990年9月に活動をスタートしました。

「いのちの主人公」「からだの責任者」である私たち市民中心のグループです。

COMLでは、「賢い患者になりましょう」を合言葉に、患者の主体的な医療への参加を呼びかけています。

患者と医療者が、対話と交流のなかから互いに気づき合い、歩み寄ることのできる関係づくりを願っています。

COMLは、患者中心の開かれた医療の実現を目指します。

COMLの主な活動

ホームページではそのほかさまざまな情報発信をしています。ぜひご覧ください。

電話相談

全国の患者・家族の医療に関する相談を受け付けています。

TEL 03-3830-0644

月・水・金 10:00～13:00、14:00～17:00

土 10:00～13:00

会報誌

会員の方に毎月お届けしています。市民・患者・医療者など、さまざまな立場の人のメッセージや取り組み、COMLに届く相談内容、医療の制度・しくみの最新情報、活動報告などを盛り込んだ情報誌です。

SP(模擬患者)

SPとはSimulated PatientとStandardized Patientの頭文字の略語です。前者は性格・生活環境・症状を詳しく設定した患者になりきり、医療系学生や医療者のコミュニケーショントレーニングの相手役を務めます。模擬診察の後には、問診中に患者として気づいたこと、感じたことを率直に相手役のドクターやナースなどに伝えます。後者は現在、医学部・歯学部・薬学部でおこなわれている客観的臨床能力試験(OSCE)での医療面接の試験の相手役となるものです。1992年から取り組んできたSP活動を通じて、医療側に患者が一人ひとり生活背景を持った個別的な存在だということを理解し、コミュニケーション能力が高まるトレーニングになればと思っています。

病院探検隊

依頼を受けた医療機関などに出向き、初めて訪れた患者の視点で見学・受診(実際の症状や持病を使います)をします。その後、改善のための提言・提案を医療機関側のスタッフに伝え、話し合います。患者の視点を生かした改善に役立てていただいています。

小冊子の発行

賢い患者としての心構えをご紹介している『新 医者にかかる10箇条』。子どものころからのいのちやからだは自分で守り、受診するときは主人公として自覚症状は自分で伝えようとメッセージを送っている子どもの『いのちとからだの10か条』。いずれも1条ずつ見開きでイラストを使って解説しています。子どもの10か条を使った親子で学ぶワークショップの出前講座もおこなっています。

患者と医療者のコミュニケーション講座

双方向性のコミュニケーションの実現のためには、患者のコミュニケーション能力も高める必要があります。そこで、伝言ゲームやロールプレイ、ディスカッションなどを通して、楽しみながらコミュニケーションについて考える講座です。医療者のご参加も大歓迎です。

医療のmanabiya(Web) 大阪患者塾(対面)

身近な問題をテーマに話題提供をおこない、患者・家族・医療者などの参加者がテーマに沿った話し合いをおこなっています。そのなかで、お互いに知恵を出し合い、対話・気づき合い・歩み寄り関係づくりを目指す場です。



認定NPO法人 ささえあい医療人権センター COML(コムル)

〒113-0033 東京都文京区本郷3-35-4 不二光学ビル6F

TEL 03-3830-0655(代) FAX 03-3830-0646

ホームページ <https://www.coml.gr.jp/>